6，病院での会話

◆診察のときの受け答え 1



・お元気ですか（元気か）？

がんじゅー　やみそーいんな（がんじゅー　やんな）？

・夜は眠れましたか？

ゆーるや　にんばいたんな？　にんぶん＝眠る

ゆーるや　にんびらいたがや-？（丁寧）

・昨晩は、よく眠れましたか？

ゆーびや、ゆー　にんびみそーちゃがやー？（丁寧）

・今日のご気分はいかがですか？

くーぬ　あんべーや　ちゃー　やみしぇーが？（丁寧）

・気分の悪いところはありませんか？

あんべーぬ　わっさぬ　ぱらーや　ねーびらんな？

・どこが痛い？

だー　ぱらー　やむが？

・いつもと変わった様子はありませんか？

なままでぃとぅ　かわたる　くとぅや　ねーびらんな？

〃　くとぅや　ねーんな？（年下に対して）

・どこか具合の悪いところはありませんか？

だーがら　どぅーぐるさる　ぱらーや

ねーびらんな？（ねーんなー？＝年下に対する言い方）

・どこか痛いところはありませんか？

だーがら　やむぬ　ぱらーや　ねーびらんな？

（年下に対する言い方）　ねーんな？

・どのように痛みますか（痛い）？

ちゃぬ　ぐとぅ　やまびーがやー（やむが）？

・どこか痛いところはありますか？

だーがら　やむぬ　ぱらーや　あいがやー？

やむぬ　ぱらーや　あいんな？（痛いところはある？）

・どこが痛いですか（痛いの）？

だーが　やまびーがやー（やむが）？



・どうしましたか（どうした）？

ちゃー　さびたが（ちゃー　しちゃが）？

・大丈夫ですか（大丈夫）？

しけー　ねーびらんな（しけー　ねーんな）？

・痛いけれど、一緒に頑張りましょう。

やみやすーしが、まんじゅい　ちばらやー。

・かゆいところはどこですか（どこ）？

ごーさる　ぱらーや　だーがやー（だーが）？

・「ぴさーが　しびりん」（足がしびれる）

・「しぴたい　やみ」（鈍い痛み）

・「あちさん」（暑い）　「ぴーさん」（寒い）

◆診察のときの受け答え２

・検温をするので、布団で休んでいてください。

にちー　はかいとぅ、うーどぅんてぃ　ゆくてぃ

きみそーれ。　　ゆくとぅけー＝休みなさい

・着ている服を着替えましょうね。

きちゅる　きぬー

きーげーさーや。



・危ないですよ。

うかはんどーやー（うかはんどー）。

・洗顔しましょうね（顔、洗いなさい）。

ちらー　あららやー（ちらー　あられー）。

・どのような食べ物が美味しいですか？

ちゃんぐとぅーぬ　かみむんが　まーはいびーが？

・毎日、食事は美味しくいただけますか？

めーにち、むぬや　まーはく　うさがとーびんな-？

・毎日の楽しみは何ですか？

めーにちぬ　うっさむんや　ぬーやがや-？

・何をして一日を過ごしていますか？

ぬーしち　ぴっちゅい　くらちょーびーが？

・何か心配事はないですか？

ぬーが　しわぐとぅ　ねーびらんな？



・早く元気になってくださいね。

へーく　がんじゅー　ないみそーりよ。

・歩かないと、元気になりませんよ。

あっかんきねー、がんじゅー　ならんど-。

・おしっこを我慢していませんか？

しーばい　にじてぃや　うらんなー？

・トイレに行ってきたのですか？

ぷーるに　いじちゃんなー？



・トイレに行きたいのなら、遠慮せずに言ってくださいね。

ぷーるに　いきぶさーねー、

どぅーぐるさ　さんくい　いみそーれー。

・今日はよく頑張りましたね。

くーや　ゆー　ちばいみ　そーちゃんや。

・お元気で！

がんじゅー　しみそーりよ-

（がんじゅー　しちょーきよ-）。

・ありがとうございます。

にへーでーびる。

日常でよく使うしまくとぅば



◆食事のときに使うことば

・ここに置きましょうね。

くまに　うかぅうー。

・どのような食べ物が美味しいですか？

ちゃんぐとぅーぬ　かみむんが　まーはいびーが？

・たくさん食べてくださいね（食べなさいね）。

けーさん　うさがいみそーれー（かみ-よーや-）。

・美味しいですか？

まーはいびんな？



・美味しかった（美味しかったですか）？

まーはたんな（まーはいび-たんな）？

・召し上がりましたか（食べた）？

うさがいみそーち（かだんな）？

・何が美味しいですか？

ぬーが　まーはいびーが？

・何が嫌いですか？（美味しくないの？）

ぬーが　しかんが？（まーくねんな？）

・「あぱさん」（薄い味）

・「あじ　ちゅーさん・あじ　からさん」（濃い味・辛い）

・「くーぐーとぅ・くーぐー」（飲み物が濃い・濃い）

・「すーがらさん」（塩辛い）

◆問いかけのことば

・何でも聞いてください。（聞かないで。）

ぬーやてぃん　きちきみそーり。（きかんけー。）

ぬーやてぃん　きちょーけー。（年下に対して）

・困ったことはありませんか？

くま-とぅーぬ　くとぅや　ねーびらんがや？

くま-とぅーぬ　くとぅや　ねんなー？（年下に対して）

・どこへいらっしゃったんですか？

だーかい　めんそーちゃが（ぅもーちゃる）？

だーが　いじちゃる？（年下に対して）

・どこへ行くの？

だーちが　いくる（だーちが　ぅもーいる）？

・まだ来ない。（来る）　なーま　かん。（くん）

・昔の名護について教えてください。

むかしぬ　なぐぬ　くとぅ　ならーち　きみそーれ。



・趣味は何ですか？

たのしみぐとぅや　ぬー やいびーが？

・出身はどこですか？

うまりや　だーがやー？

うまりや　だー ぃえーびーが？（丁寧な言い方）

・名護の言葉を教えてください。

なぐぬ　くとぅば　ならーち　きみそーれ。

・お疲れさまでした。

うたいみそーち。

・明日もよろしくお願いします。

あちゃん　ゆたしく　うにげーさびら。





・お先に失礼します。

さきに　ぐぶりーさびら。

・さようなら、また来ます。

いじかー いー。またん　くーさ。

・ごめんください。

ちゃーびらさい。

・いらっしゃいませ。

っもーれー（めんそーれー）。

・気をつけてお帰りください。（「さよなら」の意味）

きーしきてぃ　けーいみそーれー。

きーしきてぃ　いきよー。（年下に対して）



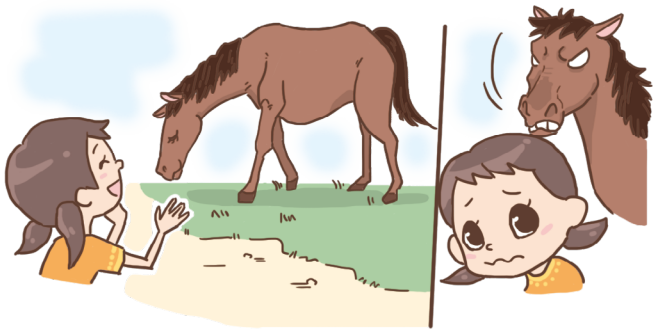
沖縄島 / 北部

・「むかしんちゅーぬ　いちぇーぬ　くとぅーや、わしてぃや　ならんどー」（昔の人が言った言葉は、忘れてはいけないよ）「ことわざは大事にしなさい。」

・「むぬー　すそーに　しーねー、うやふぁーふーじん　すそーに　すーしとぅ　ゆーぬむん」（物を粗末にしたら、親や祖父母を粗末に扱うのと同じ）物を大事に扱うことの大切さを教えることわざ。

・「いっくぁいなーる　うすみじや　ぬむる」（一回だけだよ、潮水を飲むのは）「失敗は一回だけで充分である。繰り返してはいけない」の例え。





・「みみだい　うまぬる　ちゅーくーやー」（耳が垂れた（おとなしそうな）馬こそ、人を噛む）「人を見かけで判断してはいけない」の例え。

・「かーみぬ　くー　ゆか　とぅしぬ　くー」（亀の甲より、年の功）「年を重ねた人の教えは大切にしなさい。」

・「あがいてぃーだる　うがむる、さがいてぃーだや　うがまん」（昇る太陽を拝むもので、沈む太陽は拝まない）「明るいことにこそ、心を向けなさい。細かいことで、くよくよしてはいけない」の例え。

9，タクシー運転手との会話

◆名護でタクシーに乗る



・どちらまで行きますか（行くの）？

だーまでぃ　いちゃびーが（いくが）？

・名護市役所までお願いします。

なぐぬ　やくばまでぃ　うにげーさびら。

・どの道から行きますか（行くの）？

だーぬ　みちから　いちゃびーがや（いくがや）？

・国道 58 号から行ってください（行ってちょうだい）。

国道 58 号から　いじとぅらしみそーれ（いじとぅらしぇ-）。

・行き方は、あなた（運転手）にお任せします。

行き方や、うんじゅに　まかさびーさ。

・ここを曲がってください。

くまから　まがてぃ　とぅらしぇ-。

・右（左）に曲がってください。

みぎー（ぴじぇー）に　まがてぃ　とぅらしぇ-。

・それでは、ここでお願いします。

あんしぇー、くま　うとーてぃ　うにげーさびら。

・ここでいいです。

くま　うとーてぃ　しむさ。

・お幾らですか（幾らですか）？

ちゃっさ　いえーびーが（ちゃっさがやー）？

・ちょうど千円になります（千円です）。

ちんとぅ　しぇんえん　ないびーさ（しぇんえんさい）。

・ありがとうございました。また利用してくださいね。

にへーでーびる。また　ちかてぃ　きみそーりよ。



●沖縄県の様子

・沖縄県は日本で唯一、亜熱帯地域に属し、一年を通して温暖な気候で、暮らしやすい地域となっています。

青く広がる海は、色鮮やかな熱帯魚やサンゴや海藻がみられる生き物の宝庫です。

そして、沖縄島のヤンバルや離島に残る森林では、日本や世界でもめずらしい動植物や昆虫が生息しています。

また、いろいろと咲き誇る花や緑豊かな樹木の葉からは、力強い生命力を感じます。



・うちなーぬ　しがた

うちなーや　にっぽんじん　ただ　てぃーちぬ、亜熱帯地域に　あてぃ、にんじゅー　とぅーち　ぬくさる気候に　なてぃ、くらしやっさる　とぅくるに　なとーびん。

おーてーみ-しち　ぴるさる　うみにや、いるいるぬつゆーとぅか　サンゴとぅか　海藻が　みーとぅる　宝ぬ　しー　いえーびーん。

あんちから、うちなーじまぬ　やんばるや　ぱなりじまに　ぬくとぅる　むいや　さんやにや、にっぽんてぃん　しぇかいてぃん　みじらさぬ　いきむしや　きー、むしが　いきちょーびん。

また、いるいるとぅ　さちふくる　ぱなーや

おーてーみ-しちゅる　きーぬ　ぱー　からや、ちからぢゅーさる　にちじからぬ　うきらやびん。





●名護市の特徴

・名護市は、沖縄島北部に位置しており、北部で一番、人が多く住んでいます。面積は、沖縄県全体の９パーセントを占め、三番目に大きな面積を有しています。農業や漁業が盛んで、たくさんの観光客も訪れます。

・なぐぬ　じまん

なぐや　うちなーじまぬ　にーぬふぁーに　あてぃ、にーぬふぁーてぃん　一番、ちゅーが　ぽーく　ういびん。ぴるさや　沖縄県ぬ　９パーセント　あてぃ、三番目に　まぎさる　とぅくる　いえーびん。

ぱるさーや　うみんちゅーが　さかーてぃ、けーさんぬ観光客が　めんそーいん。

●観光案内

・名護市のいろいろな場所をご案内しましょう。

なぐぬ　いるいるな　とぅくる　うんちけーさびら。



・名護市立博物館

「名護・やんばるの生活と自然」をテーマにして、名護市東江にあります。

人々がふだん使っていた鍋や食器、動物や植物を展示しています。しかし、建物が古くなって狭いので、大中に新しい博物館をつくる計画があります。

・名護市立博物館

「名護・やんばるの生活と自然」を　テーマに　しち、なぐぬ　あがーりに　あいびーん。

ちゅぬちゃーが　へーじぇー　ちかーたる　なーびやまかい、いきむしや　しくいむんぬ　展示　しちょーびん。やしが、やーが　ぷるくなてぃ　いばはぬ　たみに、おーなかに　みーはぬ　博物館　ちゅくいぬぐとぅ　かんげーとーびん。



・ひんぷんがじまる

名護といえば「ひんぷんがじまる」の（木の）名前を出す人が多いです。有名なガジマルの大木です。樹齢240年以上だと言われています。名護の入り口にあって、名護の人々に大事にされています。

・ぴんぷんがじまる

なぐでぃ　いーねー　「ぴんぷんがじまる」ぬ　きーぬなー　いじゃする　ちゅーが　まんどーびん。

なー　だかさる　がじまるぬ　まぎきー　ぃえーびん。

きーぬ　とぅしや　240にん　あまいでぃ　いらっとーびん。なぐぬ　じょーぐちに　みーてぃ、　なぐんちゅに　うむんじらっとーびん。

・名護城跡

名護城跡は14世紀初めごろ、名護按司によって築かれたグスクと伝えられています。毎年一月になると、ヒカンザクラが咲き誇る有名な場所です。桜まつりには、多くの人々が遊びに訪れます。

・なんなんぐすく

なんなんぐすくや　14世紀ぬ　はじみぐる、なぐあんじが　ちゅくたる　ぐすくでぃ　いらっとーびん。

めーにん　いちぐゎちに　ないねー、ひかんざくらがさち　さかーとぅる　なーだかさる　とぅくる　ぃえーびん。

桜まつりにや、けさんぬ　ちゅぬ　ちゃーが　あしびーが　めんそーいん。





・護佐喜宮

大兼久の人々に大変重んじられている拝所です。

旧暦の９月９日の豊年祭やお正月になると、多くの人が

拝みに訪れます。

・ごさきぬ　みや

ぽーがにくぬ　ちゅぬちゃーに　でーじな　うむんじ

らっとぅる　うがんじゅ　いえーびん、

きゅーぬ　くんぐぁち　くにちぬ　豊年祭や

そーぐぁちに　ないねー、けさんぬ　ちゅーが

うがみが　めんそーいん。

『語ろう　使おう　しまくとぅば』
『ぱなさな　しからな　しまくとぅば』
「なぐくとぅば（名護ことば）」

発　行　日：2019（平成 31）年 3 月 27 日
監　　修：中本　謙（琉球大学教育学部教授）
構成・原稿執筆：宮城一春
名護くとぅば話者：金城敏子（大兼久）
　　協力（金城美和、金城麗）
音声話者：金城敏子、金城美和、金城麗
発　　行：沖縄県文化観光スポーツ部　文化振興課
　　〒 900－8570
　　沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号
協　　力：しまくとぅば普及センター（沖縄県文化協会）
　　センター長　波照間永吉
　　〒 900－8570
　　沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号
　　文化振興課内
編集・制作：合資会社　沖縄時事出版
　　代表　名幸諄子
　　編集責任　呉屋栄治
　　〒 900－0025　那覇市壺川 1－3－10
　　TEL 098－854－1622（編集部）
写　　真：「海中風景」「やんばる国立公園」
　　「ヒンプンガジュマル」
　　提供：沖縄観光コンベンションビューロー